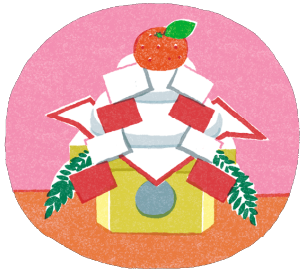


一年の計は元旦にあり



明けましておめでとうございます。

新しい年、平成30(2018)年を迎えました。今年もどうぞよろしく願いいたします。

一年の計画は年の初めに立てるのが良いことから、「一年の計は元旦にあり」と言われています。

2学期の終業式では、新しい一年の目標を立ててお正月を迎えるよう、話をしました。子供が立てた目標についてゆっくり話を聞いてやり、目標を十分に達成できるよう、しっかり励まし、支援を続けてくださるようお願いいたします。

今年も地域で

見守ってください

3学期が今日からスタートしました。

今朝も、地域安全推進委員・連合自治会長・交通指導員の皆さんをはじめ、たくさんの地域の方々に見守られて登校してきました。

昨年末に、地域安全推進委員長の木村さんの奥さんとお会いした際におっしゃってくださいました。「私は公園の近くで毎朝、子供たちに声をかけさせていただいています。どの子もとっても可愛いです。見送る時に、元気に挨拶してくれて逆に元気をもらうんですよ」登校時の子供たちと地域の方々のやり取りしている姿が目に見えてきました。

このように、地域のおっちゃんやおばちゃんがいっつも誉めてくださいますが、毎日、見守り、声をかけてくださるからこそ、今の砂山の子供があります。これからも一人でも多くの地域の方々、保護者の方々に、見守り、育てるお手伝いをお願い申し上げます。



もっとすてきな

学校にするために

学校評価に関するアンケートにご協力くださり、ありがとうございました。また、子供たちにも自己評価させることで、学級の様子はもちろんのこと、学校として、教師として、一人一人を大切にす教育の推進に向け、考える良い機会となりました。

これまで、学校として教職員一丸となって精一杯取り組んできたところですが、保護者や地域の方々の違う目、違う角度で学校を見ていただくと、新たな課題が見えてくることもあるのではないかと思います。「おや？ここは違うのではないのか」などと感じられたことは、どうぞ、遠慮なく学校に問いかけてください。そうした中で、学校・家庭・地域が深く繋がり、子供たちをより素敵に育てるためにも、本校の教育に、どうぞ、一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

子供たちは

確実に育っています

子供たちは確実に育っています。

昨年、2学期の終業式には、素敵に輝く4年生の歌声に、今年、高学年の仲間入りが立派にできるよう育っていることを確認できました。また、ダンスクラブの素晴らしい踊りには、舞台上で堂々と自分らしく表現し、仲間とともに楽しんでいる子供たちを見て、学年を越えて一つになる姿も見受けられました。また、生活安全委員会の子供たちは、冬休みを安全に有意義に過ごすために、寸劇で呼びかけてくれました。教師側からの声かけ、指導は勿論ですが、子供が自ら気づき、行動していけるよう、常に支援しています。

失敗もたくさんあります。しかし、たくさん経験させ失敗させる中で、一つ一つ乗り越えさせて大きな力をつけてやりたいと考えています。

これからも、どのような時もしっかりと背中を押してやってください。